



9月あか3くみだより (3歳児)

まだまだ残暑が厳しいですが、夕方には秋の虫の鳴き声が聞こえるなど、日増しに秋の気配が感じられるようになりました。朝晩と昼の気温差が大きくなり、日中はとても暑く、体を少し動かしただけでも汗が出ます。十分に水分補給をして、ゆったりと午睡の時間をとるなど、健康維持に気をつけて過ごしていきたいと思えます。

さて、今月は私が今奮闘している子育てを通して感じたことを書きたいと思えます。

私の家には、今年の2月に男の子が生まれ、先日ハーフバースデーを家族でお祝いすることができました。首も据わり、寝返りをうったり、身近な物を何でも口に入れたり、目が離せない時期になりました。本当にあっという間に大きくなってしまふことを実感し、思わずもっとゆっくりこのかわいい時期を見ていたいなあと感じてしまふ思えます。

そして、仕事と育児を両立する中で、改めて世の中のお母さん、お父さんのすごさを実感しています。保育教諭として、育児や子どもの成長に関してある程度知識があると思えていても、実際に行うと毎日が新しい発見で、その大変さもひしひしと感じるようになりました。息子は毎朝4時頃には起き始め、少しごろごろしていたかと思ふと、お腹がすいて泣き始めます。時には夜中にも・・・私が疲れてすぐに起きれない時、ふと気がつくとき妻が静かに息子を抱きながら、ゆったり授乳してくれていました。きっと園に通っていらっしやるお母さん達もそうなのだろうと感じ、自分の妻にも、世のお母さん方にも頭が下がる思えます。

この夏は休みを利用して、日頃できない育児を妻と一緒にに行いました。朝起きてからの沐浴に始まり、肌が荒れないように保湿剤を塗ったり、離乳食の準備やおむつの交換、昼寝は抱っこしていないと眠れなくて、2時間抱っこそのまま寝かしつけたり・・・授乳ができないことだけは残念ですが(これは世のお父さん達はきっとみんな羨ましく思っているでしょう)それ以外のことはなるべくできるように奮闘しました。大変さもありますが、子どもからもらえる笑顔に癒やされ、休みの日に家族で過ごせることが今は何より幸せに感じます。

このような体験を通して、こども園で毎日お預かりしているお子さん一人ひとりが、それぞれの家庭でいかに愛されているのだろうと改めて感じる事ができています。こんな気持ちを強く感じさせてくれた息子や家族、支えて下さっている皆さんに感謝し、大切なお子さんが毎日楽しく幸せに過ごせるように頑張っていこうと思えます。<文責：馬場 佑真>

<子どもが安心して元気に生活できるように保育教諭が子どもにすること>

- * 子ども一人ひとりの健康状態を十分に把握し、暑さに留意し、衣服の調節・水分補給が出来るよう子ども達に声を掛けたり、環境を整えていきます。
- * 運動遊びが盛んになるので、園庭や運動器具の安全点検を行うと共に、子どもが安全な使い方をしているか確認をします。また、活動量の増える時期なので、十分休息をとることが出来るようにしていきます。
- * 着替えや身支度など身の回りのことを自分でしようとする姿を見守り、できたことを認め、自分でできた喜びを一緒に共感して味わっていきます。
- * 保育教諭と一緒にルールのある遊びを繰り返しながら、友達と一緒に遊ぶ楽しさを味わうことが出来るように援助していきます。
- * 運動遊びでは一人ひとりの発達に合わせて楽しみながら行えるよう援助していきます。
- * 好きな曲やリズムに合わせて体を動かしたり、踊ったりしながら保育教諭や友達と楽しさを共感していきます。
- * 自然物に興味を持ち季節の移り変わりが感じられるよう声をかけたり、子どもたちの気づきに一緒に共感していきます。
- * 道路の歩き方等の交通ルールについて伝え、安全に気をつけて園外散歩に出かけられるようにします。

<子どもの遊びや教育的活動>

- * 保育教諭に見守られながら、朝の支度や手洗い、うがい、着脱、排泄など身の回りのことを自分でやろうとします。
- * 友達や保育教諭とわらべうたなど、簡単なルールのある遊びを楽しんでやります。
- * 保育教諭や友達と夏に経験したことを再現したり、ごっこ遊びをしたりして遊びます。
- * 身近にある自然物を観察したり、見つけたりして季節の変化を感じます。
- * 好きな遊びを自分で見つけ、保育教諭に見守られながら楽しく遊びます。
- * 音楽に合わせて遊戯を楽しんだり、季節の歌をうたったりします。
- * 戸外で思いきりプール遊びやかけっこ、サーキット、玉入れなどの運動遊びを楽しみます。



<9月1日は防災の日です>

毎月避難訓練を実施しています。はじめは、放送の音で泣き出す子もいましたが、回を重ねるごとにスムーズに避難できるようになってきました。ご家庭でも家の中や近所の危険な所を確認したり、装備品を揃えたり、お子様と一緒に準備して防災への意識を高め自分自身の守り方を学びましょう。



<お願いします>

日中はまだまだ暑い日が続きますが、朝夕は涼しくなってきました。気温の変化に対応できるように着脱しやすい服装で登園させて下さい。夏の疲れも出る頃ですので、体調を整えるようにしましょう。



～構成コーナーの遊びが変わってきました～

4月から、室内のコーナー遊びの一つに「構成コーナー」があります。ブロックや積み木、レンガ積み木など、様々な形や大きさの物が用意され、それを自由に組み合わせて遊ぶことができるスペースです。これまでは、単純に横に並べたり、まっすぐに積み上げて完成するなど、一人でじっくり行う姿が多かったのですが、周りの友達が遊んでいる姿に興味を示し、それを真似したり「一緒に作ろうよ」と誘い合って遊ぶようになりました。その中で、お互いに思いを出し合いながら、アイデアや積み方の工夫をするようになり、今までにない大きさまで積み上げていたり、それを家やビルに見立てて、そこに人形や動物のフィギュアを組み合わせてお家ごっこに発展していきました。時には思いがぶつかってしまうこともありますが、お互いの思いを話して伝えられるように仲立ちしたり、保育教諭と一緒に言ったりしながら、思いの伝え方も知らせています。頑張った物は、次の日も続きが出来るようにそのままにしておくこともあります。継続して遊びながら、ますます遊び込めるように、これからも遊ぶ様子を見ながら必要な物を増やしていくなど、遊び込める環境を整えていきたいと思えます。

